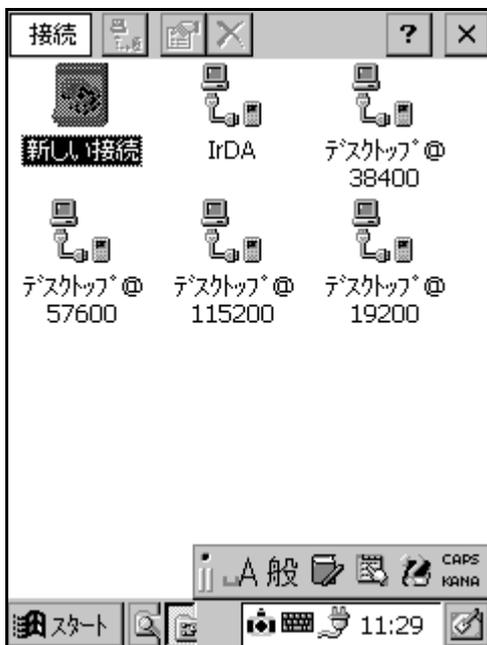


## PT930 と NTT Docomo P-in M@ster との接続方法



[スタート] - [プログラム] - [リモートネットワーク] を選択します。

デスクトップに BootMode のショートカットを作成しておく便利です。BootMode.exe は windows フォルダにあります。



新しい接続をタップします。



接続名の欄に適当な名前を入力します。この例では P-in M@ster を入力しました。

ダイヤルアップ接続を選択します



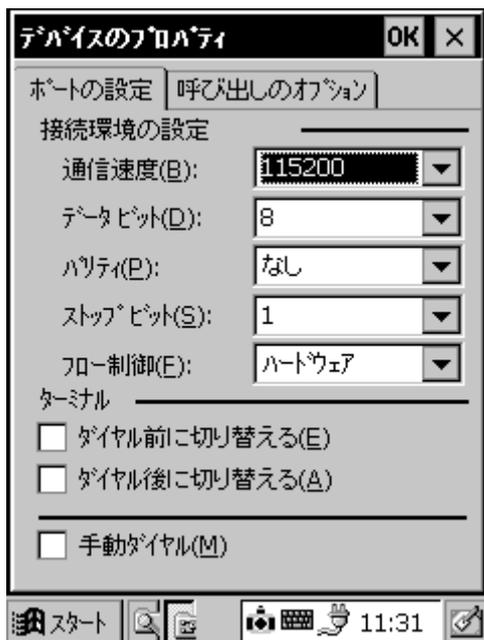
次へをタップします。



モデムの選択欄には NTT\_Docomo-P-in@ster が表示されます。

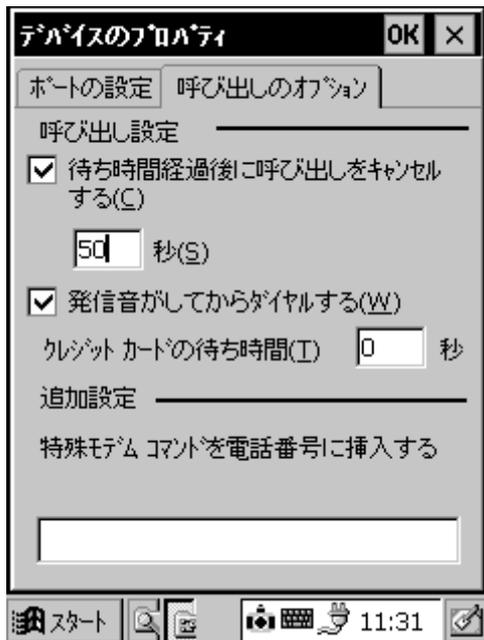
もし表示されなかった場合は、このダイアログをいったん閉じてください。そして BootMode を実行しソフトリセットを行って下さい。最初から設定をやり直して下さい。

モデムの設定をタップして下さい。



通信速度 115200 を選択して下さい。その他は標準値のままにしてください。

呼び出しのオプションのタブをタップして下さい。



待ち時間経過後に呼び出しをキャンセルするを  
50 秒以下にセットして下さい。

OK を押します。

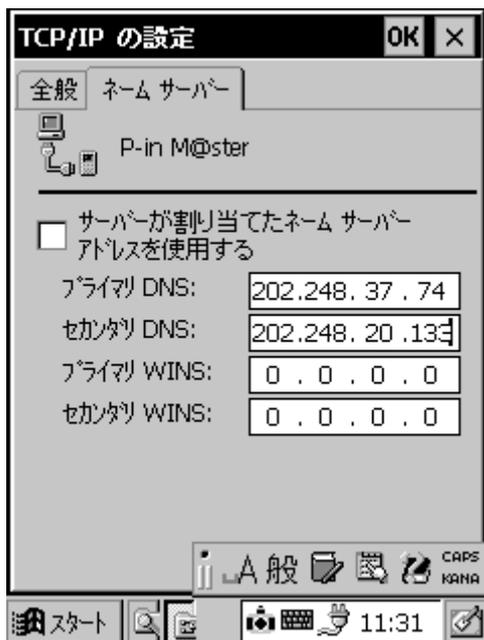


TCP/IP の設定をタップして下さい。



IP アドレスを指定するか、サーバが割り当てた IP アドレスをチェックして下さい。

ネームサーバのタブをタップして下さい。



ネームサーバのアドレスを指定するか、サーバが割り当てたネームサーバアドレスを使用するをチェックして下さい。

OK を押して下さい。



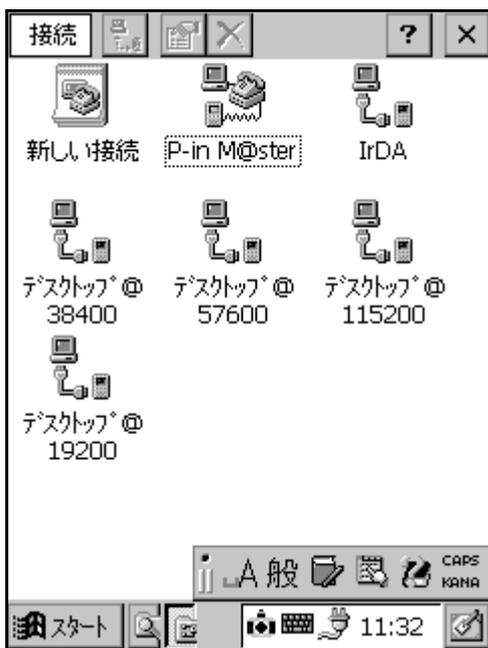
次へをタップして下さい。



相手先の電話番号を入力します。

ここでは、市外通話と市内通話のチェックは外して下さい。

終了をタップして下さい。



ここで、設定した接続名(ここでは P-in M@ster)をタップして下さい。



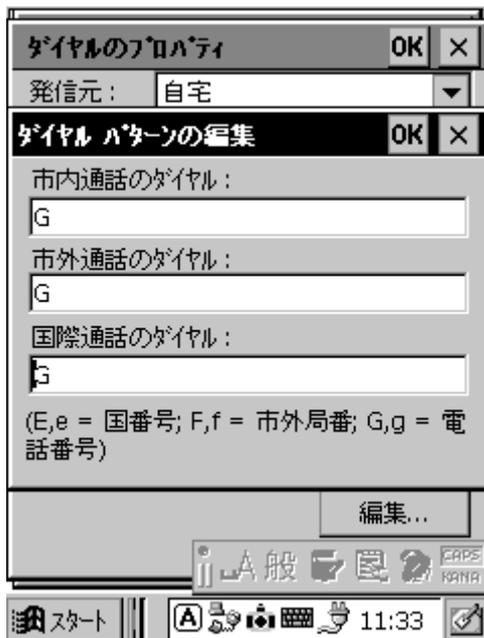
ユーザ名とパスワードを入力して下さい。

ダイヤルのプロパティをタップして下さい。



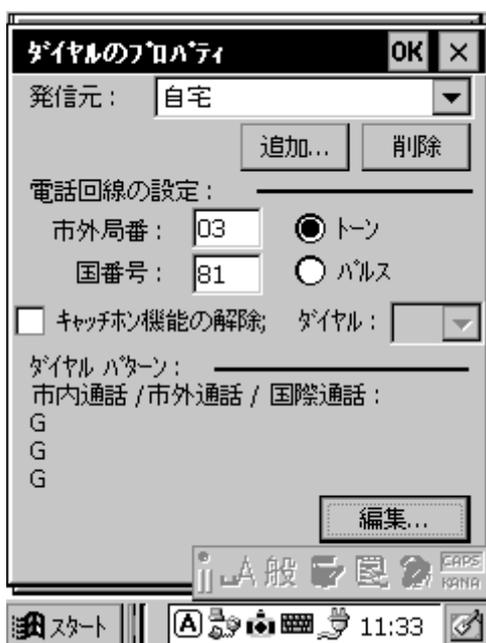
発信元を自宅にセットして下さい。

編集をタップして下さい。



すべての項目を G のみにして下さい。

終了したら OK をタップして下さい。



OK をタップして下さい。



接続をタップして下さい。





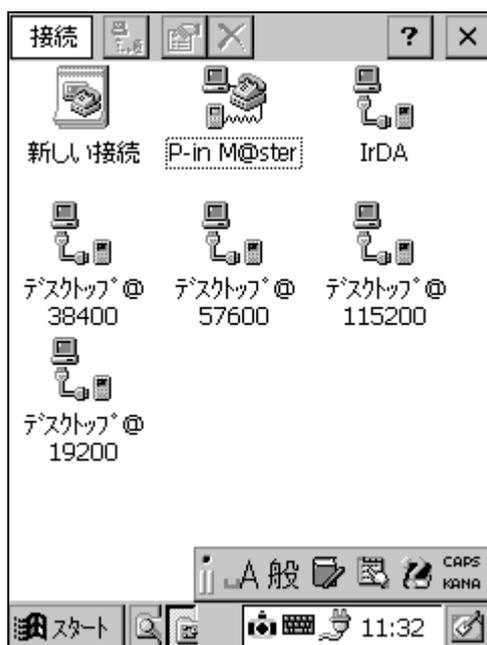
## トラブル処理



接続をクリックすると、次にポートをオープン中のメッセージが出ます。



その後、キャリアが検出されませんでしたのメッセージが出る場合があります。



この場合、[接続] - [プロパティ]をタップしてPHSの接続についてのプロパティを確認して下さい。

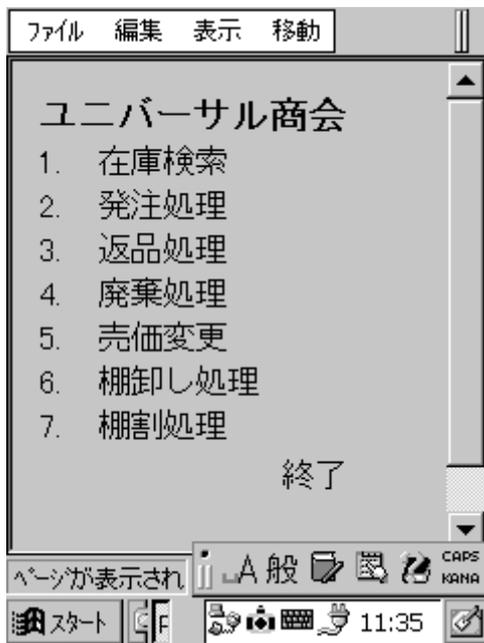


この図のように、モデムの選択で NTT\_Docomo-P-in\_M@ster 以外が表示されていることがあります。これは PT930 が正しく P-in M@ster を認識していないためです。



この場合、BootMode.exe のプログラムを起動して下さい。PT930 はウォームスタートします。BootMode.exe は windows フォルダにありますので、このようにデスクトップにショートカットを作っておくと便利です。

## インターネットエクスプローラ 4.0 の使用方法



インターネットエクスプローラ 4.0 の[表示]-[インターネットオプション]を選択して下さい。



左の図のダイヤル先が設定した P-in M@ster の接続先になっていることを確認して下さい。

プロキシサーバを使用のチェックボックスのチェックについて確認して下さい(チェックするかどうかはシステム管理者に確認して下さい)。